

質問 令和5年度から導入され、7年度には市内全ての小中学校がコミュニティ・スクールへ移行する予定だが、各校での運用状況と導入による成果は。

答弁 年5回の学校運営協議会を開催しており、地域のイベント等の企画段階から児童・生徒が携わる中で相互交流が図られたことなど成果として挙げられる。

質問 中学校部活動の地域移行について、教員の負担軽減等のメリットがある一方で、指導者や練習場所の確保、保護者の負担増などの課題がある。市における地域移行の現状と今後の展望は。

答弁 6年度より学識経験者や保護者等を含めた協議会を設置し、地域における指導者の確保や運営体制などの検討を進めている。今後、学校と地域の連携・協力により生徒がスポーツや文化芸術活動に継続して親

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議員
学校運営について
ひえのたかゆき 議員

事業を実施し、社会福祉協議会におけるサロン活動への補助を行っている。今後、他自治

体の取り組み状況等を検証していく。②他自治体の状況等を注視する中で研究していく。

質問 神経発達症について、①都が実施するピアサポート研修への申し込みが定員を大幅に超えるなど、ピアサポーターは着実に増加している。団体への支援を拡

質問 8050問題を抱える世帯の更なる増加が予想される。当該世帯が抱える問題について、どのように捉えているか。

答弁 ひきこもり当事者の社会参加を支援するため、当事者が安心して参加できる体験イベントや交流会を開催しては。

質問 就労していない中高年の子と高齢の親という構図から貧困に陥るリスクを抱え、同時に親の介護により子の就労が更に困難になるという悪循環も生まれやすい複雑な問題と認識している。

質問 ひきこもり・8050問題 自殺者0を目指す取り組み



無党派
ひきこもり・8050問題 自殺者0を目指す取り組み
なかおフミヒト 議員

質問 ひきこもり当事者が相談窓口を訪れた際に的確な支援につなげるため、ワンストップ方式の導入を検討しては。

答弁 市福祉総務課と昭島市くらし・しごとサポートセンターを相談窓口とし、民との意見交換の場を設け

質問 「103万円の壁」の見直しについて、世帯所得の増加などが見込まれる一方、地方税の減収など様々な影響がある。年収の壁が178万円に引き上げられた場合、市ではどの程度の減収となるのか。

答弁 制度見直しの必要性は認識しているものの、基礎控除が123万円に引き上げられると

衆議院議員選挙を終えての今後の地方財政について
自由民主党昭島市議員 三田 俊司 議員

5歳児健診について、令和7年度より国は事業を実施する自治体

質問 国では、使途の自由に寄り添い、真に必要な事業を見極める中で全庁連携の下、対応していく。

質問 カスタマーハラスメント対策について、加害者側がハラスメントと認識し

質問 投票率の向上について、①選挙公報の配布が遅いことがあるが、市ホームページには最速で公開すべき。考えは。②主権者教育者・行政による協議会を前

質問 身寄り問題について、少子高齢化と人口減少の本格化を背景に、頼れる身寄りのいない高齢者が増加している。①専任職員や弁護士、司法書士などの専門職を配置し、相談体制を充実する考えは。②広報紙や市ホームページに加え、サロ

質問 投票率の向上について、①選挙公報の配布が遅いことがあるが、市ホームページには最速で公開すべき。考えは。②主権者教育者・行政による協議会を前

身寄り問題、投票率向上 GLP昭島プロジェクト
みらいネットワーク 林 まい子 議員

このままに提出した意見書や要請書

質問 情報提供があったり強く協議を重ね、理解を求めている。

提出案件と結果

○可決

▽令和6年度昭島市一般会計補正予算(第5号)
▽昭島市民総合交流拠点施設条例
▽昭島市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

▽昭島市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例
▽昭島市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
▽昭島市子ども家庭センター条例

▽昭島市道路占用料条例の一部を改正する条例
▽昭島市都市公園条例の一部を改正する条例
▽昭島市指定金融機関の指定について

▽昭島市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
▽(議員提出議案) 大規模物流施設及びデータセンター立地に係る法整備等を求める意見書
▽(議員提出議案) 選択的夫婦別姓制度の議論の活性化を求める意見書

▽(議員提出議案) 厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書
○承認
▽専決処分承認を求めることについて(令和6年度昭島市一般会計補正予算・第4号)
※令和6年度予算の補正状況は1面に掲載。
※陳情の審議結果は4面に掲載。

小学生が本会議を傍聴



社会科・総合的な学習の時間の一環として、小学校6年生(共成小学校、田中小学校)が、本会議を傍聴しました。